

地域一体型オープンファクトリー開催支援業務 仕様書

1. 事業の目的

本事業は、兵庫県西脇市および多可町において、普段は見るできないものづくりの現場を一齐に開放し、その工程やこだわり、職人の想いを直接伝えるとともに、体験・体感を通じてものづくりの魅力を発信する「もっぺん 2026」の開催を支援することを目的とする。

「もういっぺんでも、なんべんでも。現場をひらいて、未来をひらく。」というキャッチコピーのもと、先人が積み重ねた技や伝統を大切にしながら、地域全体が「まちびらき」と「まちあそび」を通じて未来を切り拓くプラットフォーム（地域一体型オープンファクトリー）となることを目指す。広域でのネットワーク形成や情報発信を通じ、地域企業のブランド価値向上、観光誘客による地域経済の活性化、次世代の人材育成、および地域コミュニティの強化に資するものとする。

2. 事業期間

契約締結日から令和9年（2027年）2月10日まで（イベント開催期間：2026年11月26日（木）～28日（土）の3日間）

3. 委託内容

受託者は、西脇・多可オープンファクトリー「もっぺん」実行委員会と密接に連携し、以下の広報・制作およびデザイン業務を遂行すること。

（1） **ガイドブック等の作成** 来場者が各事業所を巡る際の指針となる公式ガイドブック等を制作すること。各参加事業者の紹介、体験プログラムの詳細、マップ情報等を網羅し、利便性とデザイン性を両立させた内容とすること。

（2） **WEBサイトの制作** 「もっぺん」公式サイト（<https://moppen.jp/>）の2026年度版への更新、または新規制作を行うこと。最新の参加事業者情報やイベントスケジュールを適宜更新し、PCおよびスマートフォンからの閲覧に最適化された仕様とすること。

（3） **Instagramでの情報発信** 公式Instagramアカウントを活用し、イベント開催前・開催期間中・開催後を通じた戦略的な情報発信を行うこと。職人の想いや現場の熱量を伝える写真・動画投稿により、若年層を含む幅広い層への認知拡大とファン醸成を図ること。

（4） **総合案内所の総合デザイン（案内看板や案内ブースのデザイン）** 「道の駅北はりまエコミュージアム」に設置する総合案内所の全体デザインを行うこと。

- イベントの統一感を象徴する案内看板のデザイン。
- 来場者を温かく迎える案内ブースの装飾デザイン。
- その他、各会場に設置する共通のサイン（のぼり、看板等）の設計。

（5） 令和7年度に作成したハンドブックの印刷

500部（A5 65ページ）

4. 業務の実施体制

受託者は、本業務の遂行にあたり、西脇市・多可町が歩んできた産業背景を十分に理解し、実行委員会との密接な連絡体制を確保すること。

5. 成果物の納品

本業務において作成した各種デザインデータ、広報物、および活動報告書を、指定する期日までに納品すること。

- ・ガイドブック等 10 月末
- ・WEB サイト 12 月末
- ・Instagram 12 月末
- ・総合案内所の総合デザイン 12 月末
- ・ハンドブック 10 月末

6. その他

- 本仕様書に定めのない事項については、主催者と受託者が協議して決定する。
- 制作物に関する知的財産権の帰属については、別途協議の上決定する。